

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年5月8日

福岡市長 高島 宗一郎 殿

提出者

住 所 福岡市東区東浜2丁目7番12号

氏 名 株式会社 作販コンクリート 東浜工場
代表取締役 梅津 みどり

電話番号 092-641-4016

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和3年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 作販コンクリート 東浜工場
事業場の所在地	福岡市東区東浜2丁目7番12号
事業の種類	生コンクリート製造販売
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

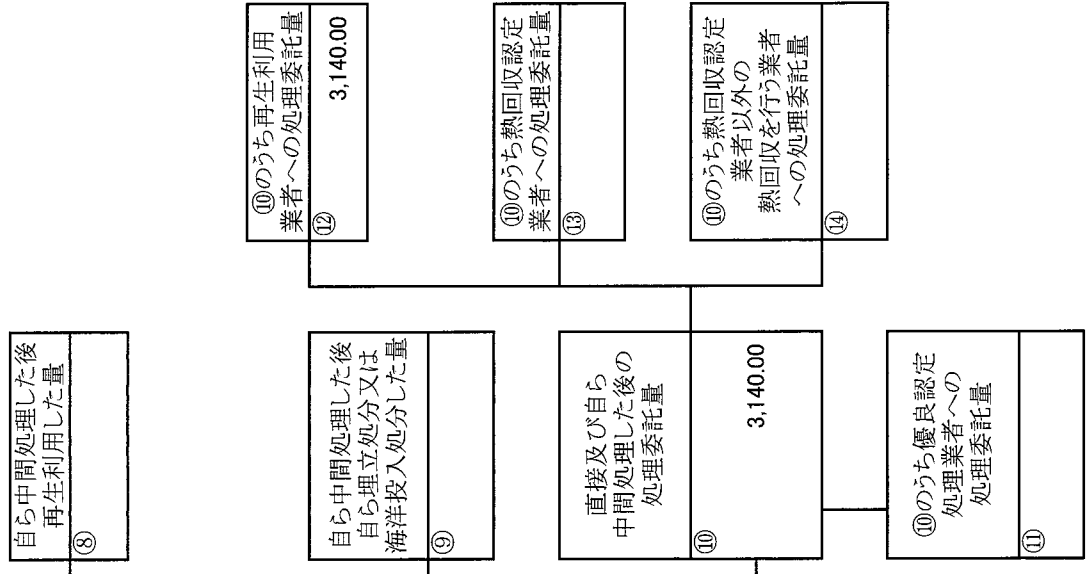
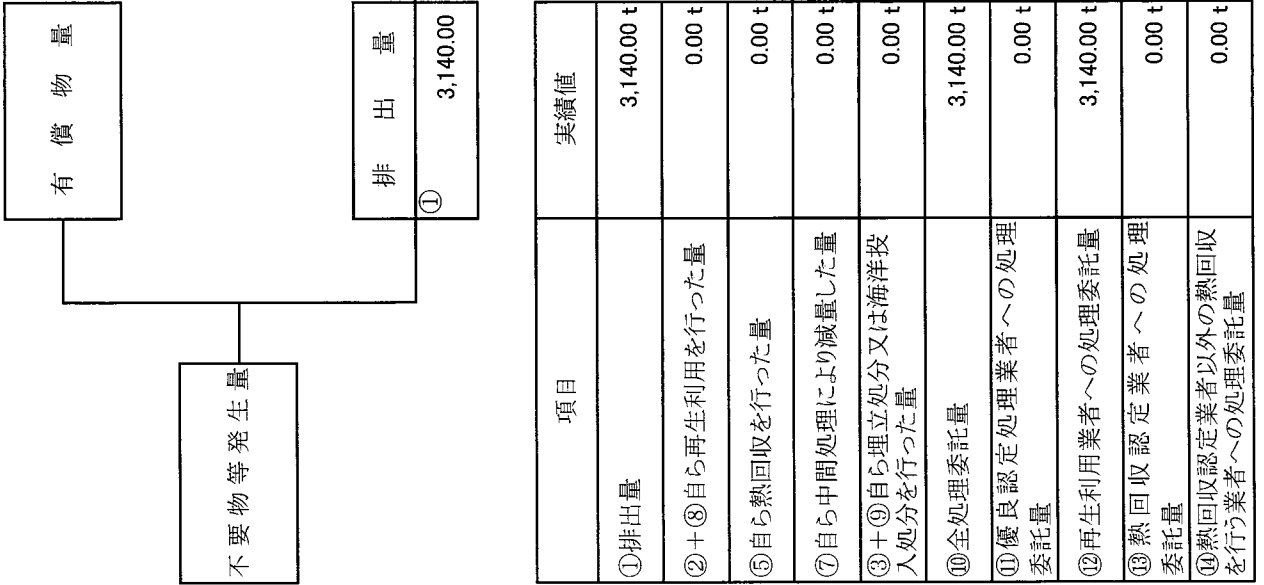
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	3,800 t	全処理委託量	3,800 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	優良認定処理業者への処理委託量	1,600 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	再生利用業者への処理委託量	3,800 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	認定熱回収業者への処理委託量	— t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

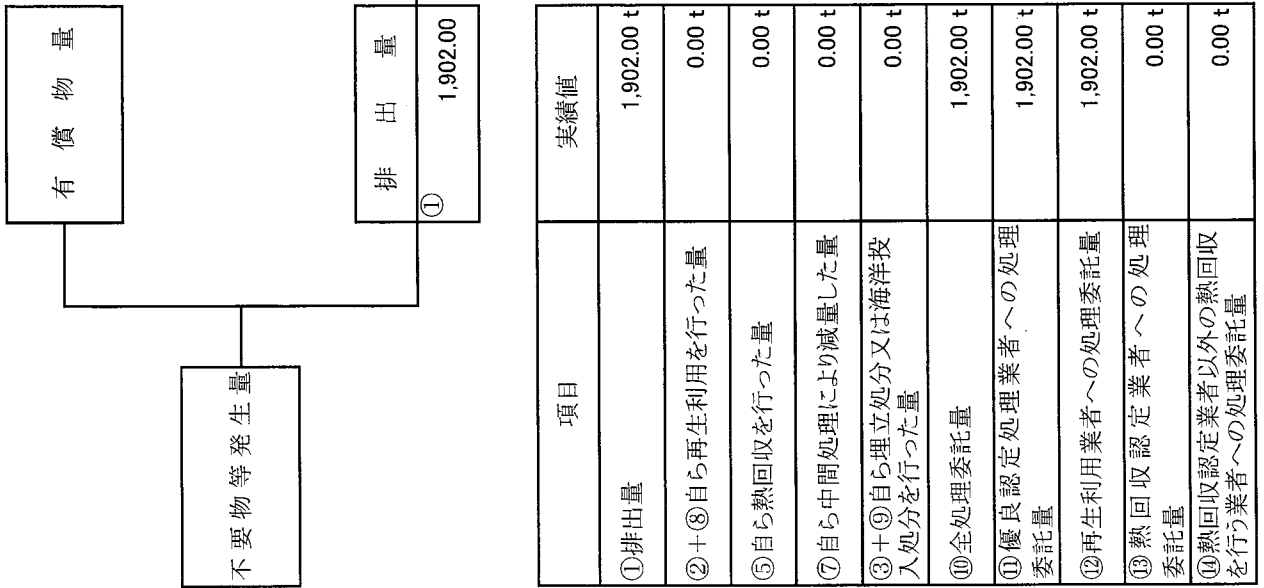
(産業廃棄物の種類： ガラス・コンクリート・陶磁器くず)

計画の実施状況



(産業廃棄物の種類：汚泥)

計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	1,902.00 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	1,902.00 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1,902.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	1,902.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の処理委託量	0.00 t

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 5月 8日

福岡市長
高島 宗一郎 殿

提出者

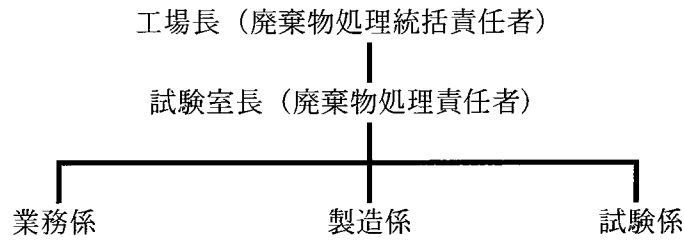
住 所 福岡市東区東浜2丁目7番12号
氏 名 株式会社 作販コンクリート 東浜工場
代表取締役 梅津 みどり
電話番号 092-641-4016

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 作販コンクリート 東浜工場
事業場の所在地	福岡市東区東浜2丁目7番12号
計画期間	令和 5年 4月 1日～令和 6年 3月 31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	生コンクリート製造販売
②事業の規模	出荷数量 47,400 m ³
③従業員数	正社員10名 その他5名 総数15名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	残コンクリート ⇒ 処分業者委託 ⇒ 路盤材等に再生

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	ガラス・コンクリート・陶磁器くず
	排出量	1,902 t	3,140 t
	(これまでに実施した取組) 工事現場に適正量の発注を依頼し、残コンの発生を抑制する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	ガラス・コンクリート・陶磁器くず
	排出量	1,800 t	3,000 t
	(今後実施する予定の取組) 計画的な数量で納入する		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) —
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) —

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	— t	— t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	ガラス・コンクリート・陶磁器くず
	全処理委託量	1,902 t	3,140 t
	優良認定処理業者への処理委託量	1,902 t	— t
	再生利用業者への処理委託量	1,902 t	3,140 t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
再利用率者に委託し廃棄物を減量する。			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚 泥	ガラス・コンクリート・陶磁器くず
	全 処 理 委 託 量	1,800 t	3,000 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	1,800 t	— t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	1,800 t	3,000 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への 処 理 委 託 量	— t	— t
(今後実施する予定の取組)			
再 利 用			
※事務処理欄			